

【目的】

ECU(Engine-Control-Unit)の設計信頼性検証の自動化

【課題】

手動のケーブル配線にて障害挿入を行っているため、以下の問題があり、改善が必須でした。

- ① ヒューマンエラーが発生する
- ② テスト時間が遅い
- ③ コスト高になる

【テスト内容】

- ① ピン同士のショート
- ② 電源、GNDへのショート
- ③ 誤ったセンサーデータの入力



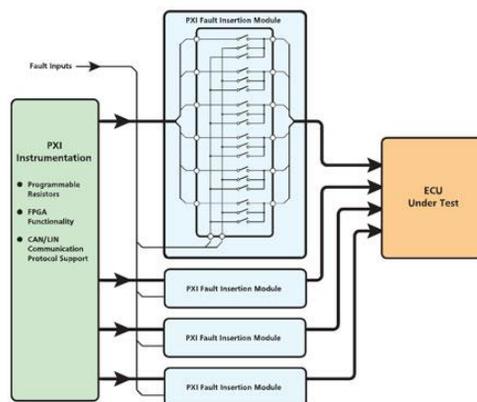
【結果】

リアルタイム性を確保する必要があるため、PXIシステムを選択いたしました。

ピカリングのシステムと他社のハードウェアを組み合わせることにより、コスト/柔軟性、テストのパフォーマンスが向上いたしました。また、ケーブルの配線もすっきりしました。

【ピカリング社使用モジュール】

- ① 障害挿入：40-191-012 x 24
- ② 障害挿入：40-194-001 x 22
- ③ 障害挿入：40-190B-001 x 1
- ④ プログラマブル抵抗：40-295-121-10/16 x 1
(センサーシミュレーション)



【その他メーカーのモジュール】

- ① FPGA
- ② CAN / LIN 通信

【ピカリング社モジュール詳細】

型番	種類	チャンネル	障害バス	リレー	最大電流	最大電圧	価格
40-191-012 (40-191A-012)	障害挿入	6	2	Solid State	30A	40V	¥405,600
40-194-001	障害挿入	7	1	EMR	20A	16V	¥480,700
40-190B-001	障害挿入	74	1	EMR	2A	165V	¥370,300

型番	種類	チャンネル	MAX R	分解能	価格
40-295-121-10/16	プログラマブル抵抗	10	65kΩ	1Ω	¥430,900



価格は2020年9月4日現在の価格です。

【お問い合わせ先】

アンドールシステムサポート株式会社
〒140-0004 東京都品川区南品川2-15-8
TEL:03-3450-7201 E-mail:pickering@andor.jp(担当：芝野)



Eight名刺情報



システムに挑戦する

アンドールシステムサポート株式会社